

ポスター原画/利根川 由起さん(草加東高等学校)

7月28日(月)
8月3日(日)

インターハイ(競技)がやってくる!!

熱い声援をお待ちしています

高校生のスポーツの祭典、平成20年度全国高等学校総合体育大会「彩夏到来08埼玉総体」が7月28日から8月20日まで県内29の会場で開催されます。草加市では7月28日から8月3日までの7日間、獨協大学35周年記念館を会場にボクシング競技が行われます。参加選手は46都道府県の予選を勝ち抜いた高校生約350人で、モスキート級からミドル級までの9階級で熱戦が繰り広げられます。地元埼玉県からは全階級に9選手が出場します。厳しい練習や苦しい減量を乗り越えて闘う選手の姿は、見る人に大きな感動を与え、皆さんの声援は選手に一層の勇気を与えます。皆さんの応援をお待ちしています。

主催/ (財)全国高等学校体育連盟・(社)日本アマチュアボクシング連盟・埼玉県
埼玉県教育委員会・草加市・草加市教育委員会

市制50周年インターハイ開催記念イベント 実施

草加市実行委員会では、全国から選手・役員・観覧者等を歓迎するため関係機関や団体などと連携し記念イベントを開催します。

■日時 7月27日(日) 午前9時30分から午前11時40分(予定)

■会場 松原団地西口公園多目的広場

■出場団体及び内容

ちびっこボクシング教室(幼稚園児から小学生まで)
栄小学校、花栗南小学校鼓笛隊・栄中学校吹奏楽、獨協大学学友会(舞踊研究会、ダンスフリースタイルオルfum)、どどんこ連盟、草加市民踊同好会ほか

■その他

- 小学生以下を対象としたボクシング教室の参加者を募集します。参加申し込みは7月16日(水)までに電話で実行委員会事務局(922-2839)まで(当日の申し込みも可)
- 松原団地駅パレードは午前9時5分、10分から(栄小・花栗南小) 午前11時10分から阿波おどり
- 駐車場等はありませんのでご了承願います。
- 雨天時中止となります。



埼玉県立草加東高等学校 3年
起塚 明宏さん

インターハイを目指した草加の高校生

インターハイ県予選にむけて

私がボクシングを始めてほぼ1年になります。以前からテレビなどで観戦することは好きでしたが、草加市でボクシングのインターハイが開催されると聞き、高校に創られた部に入りました。

練習は、主に有沢ジムでお世話になりましたが、ミットを使ったものが一番好きです。自分の成長が一番よく分かり、気を抜いているとよく怒鳴られたりしますが、がんばってうまくやれるようになるとコーチから誉めてもらえました。そういう時がとても嬉しい瞬間です。サンドバックにパンチを打ち込む練習は、何度も拳の皮がむけてつらい思いをしましたが、やがて硬くなっていくので、自分の変化が分かり、もっと強くなりたいと思うようになりました。しかし、はじめからこのように前向きに考えていたわけではなく、練習が本格的になると、きつくて何度もやめようと思いました。そういう状態を乗り越えて今でも続けて来れたのは、ボクシングを通じて出会った人たちのおかげだと思います。

有沢ジムで習ったことを生かせるようさらに努力し、最後まであきらめず、まずはインターハイ出場を目標にめざしてきたことなどを高校生活の財産にしたいと考えています。



埼玉県立草加南高等学校 3年
小山 拓見さん

「インターハイ出場に向けて」

私は現在、インターハイ出場に向けて、毎日猛練習をしていました。スパリングがうまくいったり、前日出来なかったことが翌日うまく出来ると最高にうれしい気分になりましたが、減量が必要な時は水すら十分に飲めないで、本当に辛い日々が続きました。

私はボクシングを始めたことで、学校生活を含め、毎日充実した生活を過ごせるようになりました。しかし、インターハイのことを考えると夜も眠れないことがあり、ボクシングが私の生活から無くなったら、私には何も残らないのではないかと不安になる時もありました。

高校卒業後は専門学校に進学し、ボクシングを続けるつもりです。出来れば、プロになり、後楽園ホールで活躍したいと思っています。

私は、大切なことは結果ではなく、頑張ってきた過程だと思います。困難なことでも最初から諦めずに、努力を続けることが大事なことだと思います。ボクシングをやってきました。インターハイ出場を目指し練習してきましたが残念ながら出場することができません。これからもボクシングの夢を持ち続けていきたいと思いますので応援よろしくお願いします。



おこ 恐れず、驕らず、侮らず

私がボクシングを始めたきっかけは、ボクシングジムの会長である父の影響です。また、小さい頃は照れ屋でおとなしい性格だった私ですが、花咲徳栄高校2年生の終わり頃、ボクシング部に入部して本格的にボクシングを始めてから、自分の性格も明るくなり、自然と友達が増えてきました。

練習はとても厳しかったですね。特にインターハイのような大きな試合の前はかなり辛かった思い出があります。朝のロードワークは勿論ですが、パンチへの反応が速くなるダッシュを何本もやっていましたし、毎朝5時頃起きて6時にはもう電車に乗って学校へ向かっていました。ただ、助け合い励まし合い、時には競争心を燃やせる素晴らしい仲間と出会ったことで、とても充実した毎日を過ごすことができました。また、木庭先生(木庭浩介花咲徳栄高校ボクシング部監督)のような素晴らしい指導者に巡り会ったことも、今ではその全てが大切な宝物だと感じています。

選手のみなさんには、ボクシングを通じて努力の大切さ、決して最後まで諦めないことの素晴らしさを感じてもらいたいと思います。「恐れず、驕(おこ)らず、侮(おご)らず」の精神で、頑張ってください!

■有澤和広

草加市出身。現在は草加市高砂在住。平成元年に出場した全国高等学校総合体育大会で優勝。国体フェザー級優勝後、プロに転向。元日本フェザー級・日本ライト級1位。現在は谷塚町にある有澤ボクシングジムで、後進の指導にあたっています。



有澤和広さん

「ボクシングを始めて」

私は、中2の秋ぐらいからボクシングに興味があり、ボクシングジムに通いたいと親に話しましたが、その時は反対されました。中三になり進路を考えていろいろ調べたところ、花咲徳栄高校のボクシング部が、過去にインターハイ団体優勝や数々の優秀な成績を残していることを知り、花咲徳栄高校に進学することを決めました。入学前に何度か練習に参加してもらいましたが、同級生はほとんど経験者ばかりでした。そんな中で監督や、礼儀正しい学校の先輩、大学生の先輩方に指導され、高一の秋頃にはそれなりの試合ができるようになり、先日、鴨川市で行われた関東大会では2位になることができました。この勢いで地元草加でのインターハイ出場に向けて頑張ってきましたが、残念ながら決勝で判定負けになってしまいとても悔しい思いです。来年のインターハイには絶対出場できるよう努力したいと思います。



花咲徳栄高等学校 2年
塩島 宏太さん



絆 高校生一人一役活動

全国高等学校総合体育大会をスポーツの全国大会としてだけでなく、高校生が社会の一員となるための責任感やボランティア精神を醸成し、生きるための豊かな人間性を培う絶好の機会であると考え、大会を運営・準備するなど本県高校生一人一人が「主役」となるよう、「高校生一人一役活動」を展開します。

●きずな活動への意気込み

草加西高等学校
kizuna活動委員会 委員長
佐藤 雄太さん

今年は、地元の埼玉でインターハイが開催されるので、とてもうれしいです。埼玉県の色々な市で29の競技種目が行われますが、草加市は、ボクシングです。私は、インターハイに出場する選手たちを全力でサポートしていきたいです。選手全員が100%の力を出しきれるような環境を作っていき、選手や自分たちにとっても満足のいくインターハイにしたいと思えます。インターハイは高校生が中心になってひっぱり切っていくとても大きな大会なので絶対に成功させたいです。

私たちは、100日前キャンペーンで、松原団地駅周辺でインターハイ競技の啓発活動に取り組みました。チラシやステッカーなどを道ゆく方に配付しました。



●埼玉県立草加南高等学校

吹奏楽部長 3年
大野 未来さん

こんにちは、草加南高校吹奏楽部部長の大野です。今年度は埼玉県でインターハイが開催されることになり、私たち吹奏楽部もこのような大きな大会へ参加できることをたいへん嬉しく思っています。私たち草加南高校の吹奏楽部は、1年生13名2年生17名3年生14名の計44名の部員と顧問の福原先生・秋元先生の指導のもと、現在は定期演奏会や夏のコンクールに向け毎日の部活動に励んでおり、「一音入魂」＝一つの音に魂を込めることを目標としています。インターハイでの演奏はもちろん全員が初めてのことで、この大会に向けて毎日練習に励んで来た同年代の選手たちのためにも、良い緊張感を持って、より一層この大会を盛り上げる演奏をしたいと思えます。私たちもこの大会への参加を通して、インターハイに向け予選から勝ち抜いてきた同年代の選手たちの姿から、いろいろなことを学んで吸収し、成長していきたいと思えます。



●三郷養護学校草加分校

4月に開校した三郷養護学校草加分校。

1年1組と1年2組の計16名の分校生たちの第1回職業工芸班の授業は、今年のインターハイで選手たちに配られるコースター作りでした。コパトンが真剣な表情で剣道をするデザインのコースター作りを、真剣な表情で分校生徒たちも取り組みました。板をセットする人、数を数える人、コースターを並べる人…それぞれ自分の役割をこなし、4月に知り合った友達と協力して作り上げた200枚のコースター。選手たちにとってよい思い出の品になってもらえればうれしいです。



●越谷西養護学校

3年生、2年生の男子と女子でインターハイのコースターを作りました。ボクシングの選手の絵のコースターです。放課後にみんなで協力して作りました。初めは機械がうまく使えなかったです。数多くてちょっと大変だったけど、みんなでがんばりました。うまく出来てうれしかったです。選手みんなが持って帰ってくるとうれしいです。選手みんなもボクシングの試合をがんばってください。



●草加高校の一人一役活動の取り組み

草加高校実行委員長 3年
片岡 彩乃さん

草加高校では生徒会が中心になり、高校生一人一役活動に取り組んでいます。その一環として、本校でも、手作りマスコットを参加した選手たちに配布することになり、その製作を担当しました。3月の学年末テストの終わった後に、裁縫の得意な生徒が40名ほど被服室に集まり、約150個ものマスコットを作りました。その名は『無事カエル』。ケロッピーに似たかわいらしいマスコットです。生徒全員が「大会で全力を出してもらい無事に帰ってほしい」という願いを込めて作りました。参加した全国の高校生に私たちの思いが届くことを願っています。

その他、6月下旬には新田駅に出向き、パンフレット等を市民に配布するなど啓発活動を行いました。また大会期間中には獨協大学のボクシング会場での役員活動があり、我が校のラグビー部が主に選手の検診検量や駐車場の管理などの補助員を務めます。そして自主的活動としては、環境美化活動なども予定しています。埼玉県、草加市に全国から集まった高校生を気持ち良く迎えられるように精一杯努めていきたいと思えます。そして地域の皆様にも興味を持っていただけると嬉しいです。

選手一人ひとりが良い汗をかき、最後には全員が達成感に満ち溢れていることを期待したいと思います。



●kizuna活動

草加東高等学校

草加東高校では、昨年度、無事カエルの制作を行いました。現在3年生の柿崎彩花さんが研修に行き、中心となって制作しました。柿崎さんは、「細かい作業が大変でしたが、かわいく出来たので、選手の人にも喜んでほしい」と言っていました。協力してくれた生徒も、一生懸命作っていました。

ポスター制作では、漫画研究部が中心となり、ボクシングのポスターを完成させました。立体感のあるすばらしい絵になったと思います。ぜひ、多くの人に見てもらいたいです。

また、当日のビデオ撮影は、放送部にお願ひしました。事前に研修を行い、インターハイ当日に向けて日々練習を行っています。

インターハイに向けてまだまだ準備しなければならないこともありますが、当日成功するようにこれからもがんばってまいります。



フラワーランターの配布

高校生が全国から来草される方のために育てたフラワーランターを先着300人様に差し上げます。

- 期 日…平成20年8月3日(日)
インターハイボクシング競技最終日
- 受付時間…午前10時から(整理券を配布します)
- 引渡時間…閉会式終了後
- 受付場所…獨協大学35周年記念館 入口付近
受付・インフォメーション



●●●●● 私たちも応援しています ●●●●●

大会30日前キャンペーン



6月21日(土) 高校生(市内3校)、体育指導員、家庭婦人スポーツクラブ、オールドカレッジの38人が市内4駅でキャンペーンを行いました。



● 高校総体ポスター原画制作を終えて

● 先生から今回の制作を依頼されたときは、正直少々不安でした。これまでスポーツを題材にした作品を描いたことがなかったからです。しかし、せっかくの機会ですし、チャレンジのつもりで取り組みました。やるからには今までにない迫力のある作品を作ろうと考え、切り絵という表現方法を選びました。まず構図を考えるとところから時間をかけました。立体感を出すために濃い色の上に薄い色を重ねたり、スピード感を出すために特に背景には力を入れました。途中、うまくゆかず何度も行き詰まり、飽きてしまったこともありましたが、完成したときは大きな達成感と嬉しい脱力感でいっぱいになりました。とても貴重な体験をさせていただいたと思います。ありがとうございました。



埼玉県立草加東高等学校 3年 利根川由紀さん

我が草加市で全国高等学校総合体育大会「ボクシング競技大会」が開催されますことに、心より歓迎を致しております。

これからの日本を背負って行く若者が、日頃の厳しい練習で鍛えた力を偉観なく出し切り青春の楽しい思い出になりますように願っています。今回の高校総体のお手伝いを出来るのは、光栄の至りです。

私たちは、事業の一部として、ニュースポーツの普及のため各地域に出張し日々励んでいます。

大会30日前の啓発事業の一環として、体育指導委員他2団体と高校生たちと一丸となって市内4駅前において啓発品の配布に協力し、大会PRのお手伝いをいたしました。大会中は(独協大学・花栗南小・花栗中・花栗南グランド・北谷小)5カ所の駐車場係りとして皆様のお越しをお待ちしております。

若者の祭典「インターハイ」を盛大且つ、思い出深い大会になりますように願っています。是非とも、若人達が懸命に試合をする姿を市民の皆様と一緒に応援しようではありませんか。微力ながら草加市体育指導委員一同心よりこの大会が実りあり記憶に残る大会になりますようにお祈り申し上げます。



草加市体育指導委員協議会 会長 坂田 政司さん

● 「Kizuna 活動」を行っています

● 今年の全国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会が、この草加市で開催されることになりました。私達高校生実行委員はこの大会に向けて、昨年の夏から「Kizuna 活動」という支援活動を行っています。会場前に飾る花を育てたり、来県した選手達にプレゼントするマスコット作りなど、各学校が協力して大会の準備に励んでいます。

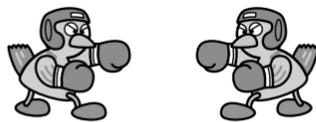
● 50年に1度巡ってくる大変貴重な機会です。この大会をサポートすることがいかに光栄なことであるかを肝に銘じて、全力でお手伝いをしていきたいと思っております。



埼玉県立草加南高等学校 2年 山田 理絵さん

競技日程

期 日	時 間	内 容	会 場
7月28日(月)	14:30	開会式	独協大学35周年記念館
7月29日(火)	10:00	1回戦	
7月30日(水)	10:00	2回戦	
7月31日(木)	10:00	3回戦	
8月1日(金)	10:00	準々決勝戦	
8月2日(土)	10:00	準決勝戦	
8月3日(日)	10:00	決勝戦 閉会式	



階 級

モスキート級	45キログラムまで
ライトフライ級	45キログラム超過48キログラムまで
フライ級	48キログラム超過51キログラムまで
バンタム級	51キログラム超過54キログラムまで
フェザー級	54キログラム超過57キログラムまで
ライト級	57キログラム超過60キログラムまで
ライトウェルター級	60キログラム超過64キログラムまで
ウェルター級	64キログラム超過69キログラムまで
ミドル級	69キログラム超過75キログラムまで

競技方法

- (1) 個人戦ですが、学校対抗を兼ねます。
- (2) 3ラウンド(1ラウンド2分)で勝敗を決します。
- (3) トーナメント方式で行い、優勝、準優勝及び3位(2名)を決定します。

大会愛称等

(愛称) 『彩夏到来08埼玉総体』

高校生がさまざまな競技を通じて自らの才能を彩やかに開花させ、それぞれの夏に彩りを添えるとともに、色鮮やかに彩る花々で全国から来県するお客様を迎えたいという気持を表したものです。

(スローガン) 「限界を越え 飛びつづき 永遠の記憶を」

高校生が日頃の厳しい練習で鍛えた力のすべてを出しきり、自分の限界を超え、埼玉の地で輝く未来に向かってはばたいて欲しい。そして、その懸命を姿、努力の軌跡、達成された数々の記録やいくつもの感動がさわやかな風となり、多くの人の心にいつまでも吹いていて欲しいという気持ちを表したものです。

アクセス

※東武伊勢崎線 松原団地駅下車(西口徒歩5分)

